

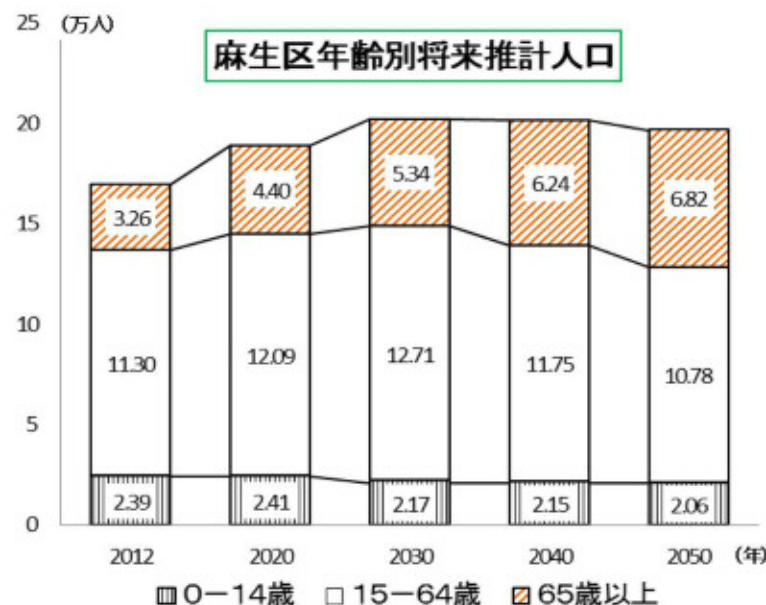
若者が住みたくなる 魅力あるまちづくり部会



課題の選定

(背景)

- 将来加速化する高齢化、若者の減少の抑制
- 区内では開発行為が進んでいる



若者が住みたくなる魅力あるまちづくりが必要



2つの審議テーマを設定しました。



テーマ①

子育てしやすい環境づくり (未就学児の子育て世代20～40代)

(目的)

子育て世代が住みやすい環境を実現し、麻生区で育った子どもが住み続けるとともに、他の地域から「麻生区で子育て」を希望する若い世代を招き入れ、地域を活性化する。

子育てにおいて困っていることは

既往調査の把握及び区民会議アンケート調査実施

【既往調査結果】次世代育成支援に関するニーズ調査報告書
(平成21年3月)

就学前児童 3,440 票、就学児童 2,953 票

■ 子育てで困っていること【上位3位】

- 第1位: 安心して遊べる場所がない
- 第2位: 交通機関や建物がバリアフリーではない
- 第3位: 子どもの犯罪被害

■ 子育てを楽しく行うためのサービス (就学前児童)

- 第1位: 子どもを遊ばせる場や機会
- 第2位: 親のリフレッシュの場や機会の提供
- 第3位: 子育て中の親同士の仲間作り

■ 子育てを楽しく行うためのサービス (就学児童)

- 第1位: 子どもを遊ばせる場や機会
- 第2位: 親の不安や悩みの相談
- 第3位: 子育てに関する総合的な情報提供

【2月2日実施 こどもと一緒にコンサートでのアンケート結果】
(平成25年2月) (72票)

■ 子育てで困っていること【上位3位】

- 第1位: 保育園がいっぱいで入所できない(33.3%)
- 第2位: いざというときに子供を預かってくれる人がいない(27.6%)
保育料や教育費の経済的負担が大きい(27.6%)

■ 行政に期待すること【上位3位】

- 第1位: 近くで遊べる公園や広場の充実 (43.1%)
- 第2位: 子どもと遊べるスポーツ・芸術・文化の各施設や活動の充実(41.7%)
- 第3位: 保育園の受入定数の拡大 (38.9%)

■ 地域に期待すること【上位3位】

- 第1位: 地域で参加できるこども関連イベントや行事の充実 (50.0%)
- 第2位: 休日に親子で過ごせる場所・活動(44.4%)
子どもたちが集まれる場所 (44.4%)

子育て支援グループ等へヒアリング

審議課題

「子育て世代を支援する多様な保育の展開」

【ヒアリング先】

カテゴリー	グループ・団体名(6カ所)
地域子育て支援センター	①みなみゆりがおか
子育て自主グループ	②こめっこ ③にこにこクラブ
子育てサロン	④はとぽっぽ
ボランティアグループ	⑤おもちゃのとしよかんもこもこ プレイルーム
市民館主催のあそびの会	⑥子育てフリースペース 「よち・わく・のび」

ヒアリング結果（一部紹介）

- いざという時に預けられる場所がない
 - 子育て情報が錯綜していて何が正しいかわからない
 - 子育てで感じる閉塞感、ストレス
 - 気軽に子育て相談できる場所がもっと必要
 - 保育サービスの地域間格差
 - 保育の人材不足
 - 親子で遊び・学びの場が足りない
- 等々



今後の審議の進め方

子育てするなら麻生区で ～安心・楽しい・助かる～

<安心>

- ①子育て支援者の充実に向けて
- ②保育コンシェルジュを育てよう

<楽しい>

- ①子育て体験・情報交流会に向けて
- ②子育てフェスタの実施に向けて

<助かる>

- ①一時預かり保育
- ②病児保育
- ③産前産後家庭支援ヘルパー派遣
- ④ショートステイ事業

(仮称)子育てフェスタの実施

これまで、①意識調査結果、②ヒアリング結果から、把握した課題の横断的な解決策として、「子育てフェスタ」を提言として検討する。

モデル事業：(仮称)「子育てフェスタ」

テーマ：「子育てするなら麻生区で～安心・楽しい・助かる～」

【時期(案)】平成26年4月頃

【内容(案)】 1. 子育てグループ・団体と区民の交流

2. 子育て相談・子育て情報の提供

3. 保護者と親同士が一緒に楽しめるイベント

「芸術・文化」に関連したイベント など

テーマ②

芸術・文化のまちづくり

(目的)

麻生区の特徴である芸術文化のまちづくりの推進により、豊かな芸術文化環境が創出され、若者世代を他地域より招き入れ、地域を活性化する。

第4期区民会議における取り組み

■第3期区民会議3つの提言のフォローアップ

①文化担当官の設置

②(仮称)麻生文化会議の設置

③川崎市都市景観条例の見直しと弾力的な運用

■「若者が住みたくなる魅力あるまちづくり」に沿う新たな視点での調査・審議



調査・審議の状況

・麻生区内の主な芸術文化関連団体、施設、教育機関、行政へのヒアリング 合計14団体等に実施

カテゴリー	団体名(14団体等)	
芸術団体	①日本オペラ振興会	②劇団民藝
芸術教育機関	③日本映画大学	④昭和音楽大学
	⑤玉川大学	⑥和光大学
市民演奏団体	⑦ゆりがおか児童合唱団	⑧麻生フィルハーモニー
	⑨麻生合唱団	
市民文化団体	⑩麻生文化協会	
行政機関	⑪区役所地域振興課	⑫麻生市民館
	⑬市文化財団	⑭市民文化室

ヒアリング結果（一部紹介）

[しんゆり芸術のまち推進のための意見・アイデア]

- 芸術のまちとしてのまとまりにはまだ欠ける
- 文化担当官の設置と支える人たちの組織化、ネーミング、巻き込みが必要
- 文化情報がどこで誰に尋ねればいいのかわかるように

[若者や子供が楽しめる芸術文化のまちづくり]

- 地域で心癒される機会を増やす
- 若者が自主的に参加する仕掛けが必要

[活動上の課題、行政への要望]

- 練習場所の確保など活動への支援

今後の調査審議の流れ(予定)

- 1) ヒアリング結果のまとめ (9~10月)
 - ・芸術・文化のまちづくり
- 2) 若者を対象とした意見交換会の検討・開催 (~12月)
 - ・芸術・文化のまちづくり
- 3) モデル事業の検討 (9~12月)
 - ・子育てしやすいまちづくり 「(仮称)子育てフェスタ」の検討
- 4) 事例調査
 - ・子育てしやすいまちづくり
 - ・芸術・文化のまちづくり
- 5) 関係団体との調整 (10~12月)
 - ・子育てしやすいまちづくり(モデル事業)
- 6) (仮称)子育てフェスタの実施 (4月頃)



子育てしやすい環境づくり

芸術・文化のまちづくり

麻生区が若者が住みたくなる魅力あるまちに

